

新聞のご購読については 0120-461-497

電子版のお申し込みは

日刊自動車新聞 電子版 検索

## 日刊自動車新聞

発行所  
日刊自動車新聞社  
東京都港区芝大門1丁目10番11号  
購読料 1カ月5343円＋税  
電話 東京 (03)5777-2351代表  
©日刊自動車新聞社2020

7月3日

（金曜日）

Twitterの  
公式アカウント  
始めました

@nikkanjidosh



## タイヤ部門賞

横浜ゴム  
Bluearth-4S  
AW21

都市部を中心に人気が高まっているオールシーズンタイヤ。急な降雪にも慌てることなく対応でき、スノーフレックマークの認証を受けている。雪に強いタイヤとして、独自のオールシーズン専用方向性トレッドパターンを採用し、効率的な排雪・排水を実現した。また、オールシーズン3Dサイプは、ブロックの倒れこみを抑え、ドライ路面での剛性を確保している。サイズは14〜19インチまで用意され、幅広い車種に対応している。



## ホイール部門賞

マルカサービス  
MID Rapid Performance ZX10  
MID Rapid Performance (ラビッドパフォーマンス) ZX10

は、MID (マルカ・インテリジェント・デザイン) のこだわりを注ぎ込み、製品として具現化。低価格でありながら、日本基準の品質を追求した。鍛造スノー用のZEOのカラーリングなどに変更を加え、オールシーズンモデルに昇華。スノー用の全塗装を



変更し、フランジレッドラインを入れるなど、スポーツ感を表現。軽量化も追求し、カービングリムを採用している。

## ドライブレコーダー部門賞

加藤電機  
HORNETセキュリティ  
ドライブレコーダー HSDR 300-701

カーセキュリティ市場トップシェアの同社が発売した業界初の3カメラ対応カーセキュリティ連動型ドライブレコーダー。夜間でも前方／車内の映像を高画質で同時録画できるデュアルカメラを搭載し、走行中だけでなく駐車中でも車両へのいたずらなどの異常を検知した場合にセキュリティが威嚇警報しながら車の周囲を録画する。リレーアタック対策機能、大画面3インチフルカラー液晶モニター、寒地対応など大きな魅力。



## バッテリー部門賞

ジーエス・ユアサ バッテリー  
ECO.R series  
GSユアサの乗用車向けバッテリー「ECO.R series (エコ・アール シリーズ)」は、電子化・高度化が進む車両と使用環境の変化に対応し

て進化を続けている。新開発技術の採用と用途に適した専用設計により、優れた耐久性、充電受け入れ性、安全性を実現した。アイドリグストップ車、ハイブリッド車、充電制御車やEV規格（欧州規格）を搭載した日本車など、さまざまな乗用車に対応し、4シリーズで幅広いラインアップをそろえる。

## 車内快適部門賞

未来科学  
TOHPO 消臭機能付 PVCカーマットシリーズ

大阪ガスケミカルが開発した消臭機能を持つ薬剤をPVCに練り込んだ。生ごみ臭などのもとになる硫化水素を95%減、アンモニア臭は50%減、汗などの臭い成分の酢酸は97%減を実現。ラゲージスペースやシートの足元などにも使えるフリーカットタイプも発売した。国内自社工場で原材料生成から品質管理まで一貫生産できる点を強みとする。収益拡大を狙う新車販売店などにとって付加価値提案が可能な製品となる。



ドクターデオシリーズ発売から10周年を迎え、累計販売個数は820万個を超える。除菌消臭成分に安定化二酸化塩素を採用し、空間に浮遊する菌、悪臭成分、ウイルスも除去。車載用、家庭用などの専用ラインアップをそろえ



る。新型コロナウイルス対策による除菌ニーズの高まりとともに、販売が急拡大。生産体制を拡充するなどして対応した。また、ユーザーの要望を取り入れた新型を3月に発売。ファンクション機能で使いやすさを向上させている。

## エーモン工業

Aodea for Silent  
車内の最高の音質と静粛空間を実現するブランド「Aodea (オーディア)」が生まれ変わった。アイテムを組みなおし、制振・吸音・防音に最適な素材と設計にした。「for Silent」は、走行時に発生する風切り音、ビビリ音などに対応し静粛空間を創り出す15アイテムを用意した。アイテム数の削減や素材・形状を見直し作業性や耐久性を高めた。DIYのハードルを下げ、初心者でも快適な車内空間を実現できる。洗車・コーティング部門賞  
中央自動車工業  
CPCファブリックコーティング  
CPCファブリックコーテ

ィングは、新車の車室内の美しさ、快適さを守る自動車シートへの防汚コーティング。ファブリックシートの繊維の1本1本にコーティング被膜を



形成することで、汚れのしみ込みを防ぐ。優れた防汚効果と安全性の高い水溶性の溶剤を使うことで肌や環境にも悪影響を及ぼすことなく、コーティングの効果も約3年持続する。新車ディーラーのビジネス拡大に寄与することを狙う。

## 安全サポート部門賞

サン自動車工業  
S-DRIVE 誤発進防止システム2

アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が社会問題化する中、ニーズが再燃し、高齢社会となる現代では今後さらに需要が拡大するとみられる。普通車から軽自動車まで幅広い車種に対応。個人ごとの運転に合わせた設定やON/OFF機能などを搭載。システムの作動時は音と光で知らせる。販売店に向け、取り付けに関する研修を他社に先駆けていち早く行うなど、安全に関する部用品を扱う上での配慮も伺える。



## 準グランプリ

(カーナビゲーション部門賞)



## パイオニア

サイバーナビ AVIC-CQ910-DC  
市販ナビとして初めて車内向けインターネット接続サービス「docomo in Car Connect」に対応した。付属のネットワークスティックを接続すれば、ドコモの高速データ通信を定額使い放題で利用できる。また、サイバーナビがWi-Fiスポットとしても利用でき、最大5台までスマートフォンやゲーム機などの機器をつなげて利用することが可能。ウェブブラウザを使用してYouTube動画を簡単に再生できるストリーミングビデオを搭載するなど、エンターテインメント機能の充実を図り、カーナビの可能性をこれまで以上に高めた。

## アウトドア用品部門賞

セルスター工業  
正弦波インバーター  
SI-1500/12V・SI-1500/24V

キャンプや車中泊、電源のない屋外での作業時、災害時などに効果を発揮する。家庭用コンセントと同じAC100V出力で、電子レンジ、IH炊飯器、電気ポット、電磁調理器、電気毛布、扇風機などを使うことができる。車載用バッテリーと接続でき、2つのUSB出力を搭載し、同時に使用することが可能。自然災害時の備えやアウトドア人気の高まりとともに、今後のさらなるニーズ拡大が期待される。



## アイデア部門賞

ブリッド  
マルチキャストPRO  
ドライビングシートを、インドアの様々なシーンでも使用できるようにした。高性能・高品質のシートキャスト。急速に高まったテレワーク需要や、盛んになってきたe-sportsでの使用も考慮され、好きな位置で固定できるロッキング機

能やアームレストなど、細やかな調整が可能。同社製のリクライニング・フルバケットシートが装着できる。今後、GT-Rやスーブラなどの取り外した純正シートを装着できるタイプも展開していく。

## アビエ

荷室フラットデッキ  
リアシートを倒した際に、荷室をフラットにする設置ボード。クリップオンで着脱が容易で、リアシートの稼働を妨げないように設計されてい

る。ジムニーJ B64・ジムニーシエラJ B74専用で全グレードに対応。スチール製ながら、曲げ加工とパーリング加工で強度を持たせながら、軽量化も施した。中央下部にはスタンドが装着されており、缶みを軽減させるほか、上部に荷物を置いて、下部スペースを有効活用できる。

## ボンフォーム

送風クッション  
クールシートEX ダブル(ハイバック)  
足元のファンから空気を取り込み、風の方で身体を冷やすハイバック式取り付けタイプの強力送風クッション。電源プラグをさすだけで使用でき、無段階のコントローラー付きON/OFFスイッチを備える。ハイバックタイプとしたことで、従来タイプの腎

## 住友ゴム「ビューロVE304」がグランプリ

高い静粛性と操縦安定性で  
最上級の快適な車内空間実現  
住友ゴム工業のVEURO (ビューロ) VE304は、プレミアムコンフォートタイヤ「VEURO」シリーズとしては7年ぶりの新製品。高い静粛性と操縦安定性で最上級の快適な車内空間の実現を標榜する。ウェットブレーキ性能では従来品から7%向上し、最高グレードのラベリング「a」に加えて、摩擦による性能低下も抑制する。タイヤデザインにもこだわりを持ち、著名なカー＆プロダクトデザイナーである和田智氏にデザイン監修を依頼。レーザー微細加工による上質な外観を演出し、サイドウォールにもデザイン性を醸し出している。

DB-C90/DB-C92

トラック・バスなどの商用車向けに紫外線や赤外線をカットするウィンドフィルム。フロントガラス、サイドガラスにも車検対応基準をクリアし、独自開発の高広域熱遮断により、赤外線遮断率は97%、UVカット率は100%とした。また、商用車の湾曲したガラスにも施工できるように耐熱温度を上げ、熱成形しやすくなった。ドライバー不足などの課題となる大型車業界において、働く環境の改善策につながることを期待される。

## 二輪車用品部門賞

ミツバサンコーワ  
バイク専用ドライブレコーダー EDR-21G

前後2台のカメラが、「もしも」の場合に備えて、ライダーに安心感をもたらしてくれる。広い視野角、高画質200万画素フルHDと明暗に強いWDRが搭載され、夜間や明暗差が激しい場合でも、明瞭な映像を記録することができる。



## 大型車部門賞

エルエフティ  
ダブルバリアフィルム概要と選考方法  
〈対象製品〉2019年4月〜20年6月の期間に発表・発売され、アフター市場で注目された製品（自動車メーカーの純正品は除く）。  
〈賞品〉グランプリ・準グランプリのほか、タイヤホイール、ドライブレコーダーなど15部門とロングセラーや特別賞を設けた。  
〈選考方法〉本紙紙面での掲載やカー用品販売店、整備専門学校の学生などの協力のもと実施したアンケートを参考に、本紙記者らが構成する選考委員会で選定。販売数量だけでなく、商品開発のアイデアや話題性、業界貢献度、社会状況なども踏まえて総合的に判断した。

## 33rd 日刊自動車新聞 大賞 用品 2020

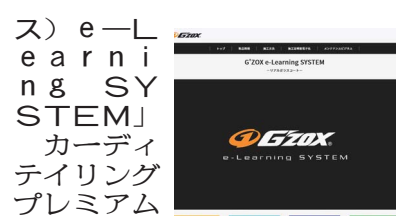


ジョン」やドライブレコーダーとのシステム連携などが高い評価を得ている。大画面ナビが主流となる昨今のマーケット開拓も含めて評価した。

## 特別賞

ススキ  
ジムニー／ジムニーシエラ2018年7月にフルモデルチェンジされたジムニー／ジムニーシエラは、関連するアフターパーツ用品も数多く発売されるほか、専用コーナーを設ける用品店も多い。東京オートサロンではカスタマイズされたジムニーが多く出展されるなど、アフターパーツ業界の活性化に貢献している。アウトドアブームの現在、ジムニーとのライフスタイルも提案されており、世代を超えて注目されるクルマとなっている。1970年4月に発売され、今年で50周年を迎えた。

「ソフト99コーポレーション」G'ZOX (ジープック



「Earning System」カーディテリングプレミアムブランド「G'ZOX」のパートナーに加わっている施工店が、製品情報や施工方法、施工証明書電子化の発行方法、メンテナンスビジネスの提案をパソコンやスマートフォンで学べる。会員施工店にタイムリーな情報を平等に発信し、どこでも気軽に製品知識や施工技術を高められる。同システムでメンテナンスビジネス展開に役立つ情報も届け、施工店の収益向上に貢献する。

## 注目のコーポレーション

クルマの個性を引き立たせるホイールは、クルマの重要な保安部品でもある。インターネットを介した流通が増えてきた現在、安心・安全が担保されたアルミホイールを消費者に選択してもらうことが重要になってくる。同社では、今年の新作ホイール「シュアイナー LST」と「レーバ

We Think The Future

ンハート」にいち早くJAWAロゴの鋳出し文字を入れた。厳しい基準をクリアした製品であることの品質表示を、消費者に分かりやすく表示する取り組みを評価した。



# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品 2020**

2020 年 7 月 3 日

日刊自動車新聞 用品大賞 2020 各部門賞の決定について

## 「日刊自動車新聞 用品大賞 2020 選定結果発表」

グランプリは住友ゴム「VEURO VE304」に決定

準グランプリはパイオニアのサイバーナビ「AVIC-CQ910-DC」

株式会社日刊自動車新聞社（社長：高橋賢治／本社：東京都港区）は 3 日、「日刊自動車新聞 用品大賞 2020」のグランプリをはじめ、各部門賞を発表した。

グランプリは住友ゴム工業株式会社の「VEURO VE304」、準グランプリはパイオニア株式会社のサイバーナビ「AVIC-CQ910-DC」に決定した。

今年度の用品大賞の部門賞はドライバーの安心・安全を支援する製品や車載専用ならではの利便性の高いカー用品などが目立った。また、新型コロナウイルスの感染拡大によってニーズが高まった除菌関連製品や在宅勤務の加速によって販売が急増した製品なども選出。社会情勢や市場環境を反映した結果となった。

今回の表彰はグランプリ、準グランプリのほか、15 部門とロングセラー部門、特別賞の合計 27 社を選んだ。

「日刊自動車新聞 用品大賞」は 1987 年のスタート以来、自動車ユーザーに多彩で充実したカーライフを提案すると共に、自動車用品の販売促進と業界発展に寄与することを目的として選定し、今年で 33 回目を迎えた。

選定対象は、2019 年 4 月から 20 年 6 月の期間に発表、発売し、注目を集めた各ジャンルのカー用品。カー用品販売店や自動車整備専門学校の学生などの協力のもと実施したアンケート調査の結果も参考に各賞を決定した。選定にあたっては社内に「日刊自動車新聞用品大賞 2020 選定委員会」を設置。販売数量だけでなく、商品開発のアイデアや話題性、業界貢献度、社会状況なども鑑み、総合的に評価した。

表彰式は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

日刊自動車新聞 用品大賞 2020 は、本紙紙面のほか、弊社ウェブサイト  
(<https://www.netdenjd.com/>)、公式 Twitter @nikkanjidoshia でも発表する。

◆用品大賞担当：用品大賞についてのお問い合わせ先

日刊自動車新聞社 用品大賞実行委員会

<広報担当>太田・波部

(e-mail : [koukoku@njd.jp](mailto:koukoku@njd.jp))

〒105-0012 東京都港区芝大門1-10-11

TEL : 03-5777-2621 / FAX : 03-5777-2622

33rd 日刊自動車新聞 **大賞**  
**用品 2020**

グランプリ・準グランプリ・部門賞・特別賞 選定結果

|             |                                                                                                          |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| グランプリ       | 住友ゴム工業株式会社<br>「VEURO VE304」                                                                              |
| 準グランプリ      | パイオニア株式会社                                                                                                |
| カーナビゲーション部門 | 「サイバーナビ AVIC-CQ910-DC」                                                                                   |
| タイヤ部門       | 横浜ゴム株式会社<br>「Bluearth-4S AW21」                                                                           |
| ホイール部門      | マルカサービス株式会社<br>「MID Rapid Performance ZX10」                                                              |
| ドライブレコーダー部門 | 加藤電機株式会社<br>「HONETセキュリティドライブレコーダー<br>HSDR300-701」                                                        |
| バッテリー部門     | 株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー<br>「ECO.R series」                                                                     |
| 車内快適部門      | 株式会社カーメイト<br>「ドクターデオシリーズ」<br>未来科学株式会社<br>「TOHPO 消臭機能付 PVC カーマットシリーズ」<br>エーモン工業株式会社<br>「Aodea for Silent」 |
| 洗車・コーティング部門 | 中央自動車工業株式会社<br>「CPCファブリックコーティング」                                                                         |
| 安全サポート部門    | 株式会社サン自動車工業<br>「S-DRIVE 誤発進防止システム2」<br>株式会社イノベティブ販売<br>「スマートルームミラー SRM-1」                                |
| カスタマイズ部門    | 株式会社エンドレスアドバンス<br>「SuperStreetM-Sports PLUS」                                                             |
| アウトドア用品部門   | セルスター工業株式会社<br>「正弦波インバーター SI-1500/12V、SI-1500/24V」                                                       |

33rd 日刊自動車新聞 **大賞**  
**用品 2020**

**防災用品部門**

株式会社あかりみらい

「安心給電キット」

株式会社ナテック

「車載防災セット」

**アイデア部門**

ブリッド株式会社

「マルチキャスターPRO」

アピオ株式会社

「荷室フラットデッキ」

株式会社ボンフォーム

「送風クッション クールジェットEX ダブル(ハイバック)」

**車内オフィス化部門**

サンワサプライ株式会社

「車載用ノートパソコン台 CAR-SPHLD1」

**大型車部門**

エルエフティー株式会社

「ダブルバリアフィルム DB-C90/DB-C92」

**二輪車用品部門**

株式会社ミツバサンコーワ

「バイク専用ドライブレコーダー EDR-21G」

**ロングセラー部門**

株式会社エッチ・ケー・エス

「EVCシリーズ」

アルプスアルパイン株式会社／

アルパインマーケティング株式会社

「BIG Xシリーズ」

**特別賞**

スズキ株式会社

「ジムニー/ジムニーシエラ」

株式会社ソフト99コーポレーション

「G'ZOX e-Learning SYSTEM」

株式会社共豊コーポレーション

**グランプリ** 住友ゴム工業株式会社

VEURO VE304



プレミアムコンフォートタイヤ「VEURO」シリーズとしては7年ぶりの新製品。高い静粛性と操縦安定性で最上級の快適な車内空間の実現を標榜する。ウェットブレーキ性能では従来品から7%向上し、最高グレードのラベリング「a」に加えて、摩耗による性能低下も抑制する。

タイヤデザインにもこだわりを持ち、著名なカー&プロダクトデザイナーである和田智氏にデザイン監修を依頼。レーザー微細加工による上質な外観を演出し、サイドウォールにもデザイン性を醸し出している。

**準グランプリ**／カーナビゲーション部門

パイオニア株式会社

サイバーナビ AVIC-CQ910-DC



市販ナビとして初めて車内向けインターネット接続サービス「docomo in Car Connect」に対応した。付属のネットワークスティックを接続すれば、ドコモの高速データ通信を定額使い放題で

利用できる。また、サイバーナビがWi-Fiスポットとしても利用でき、最大5台までスマートフォンやゲーム機などの機器をつなげて利用することが可能。ウェブブラウザを使用してYouTube動画を簡単に再生できるストリーミングビデオを搭載するなど、エンターテインメント機能の充実を図り、カーナビの可能性をこれまで以上に高めた。

**タイヤ部門**

横浜ゴム株式会社

Bluearth-4S AW21

都市部を中心に人気が高まっているオールシーズンタイヤ。急な降雪にも慌てることなく対応でき、スノーフレックマークの認証を受けている。雪に強いタイヤとして、独自のオールシーズン専用方向性トレッドパターンを採用し、効率的な排雪・排水を実現した。また、オールシーズン3Dサイプは、ブロックの倒れこみを抑え、ドライ路面での剛性を確保している。サイズは14～19インチまで用意され、幅広い車種に対応している。



# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品 2020**

## ホイール部門

マルカサービス株式会社

MID Rapid Performance ZX10

MID Rapid Performance (ラピッド パフォーマンス) ZX10は、MID(マルカ・インテリジェント・デザイン)のこだわりを注ぎ込み、製品として具現化。低価格でありながら、日本基準の品質を追求した。鋳造スノー用のZE10のカラーリングなどに変更を加え、オールシーズンモデルに昇華。スノー用の全塗装を変更し、フランジレッドラインを入れるなど、スポーツ感を表現。軽量化も追求し、カーピングリムを採用している。



## ドライブレコーダー部門

加藤電機株式会社

HONETセキュリティドライブレコーダー HSDR300-701

カーセキュリティ市場トップシェアの同社が発売した業界初の3カメラ対応カーセキュリティ連動型ドライブレコーダー。夜間でも前方／車内の映像を高画質で同時録画できるデュアルカメラを搭載し、走行中だけでなく駐車中でも車両へのいたずらなどの異常を検知した場合にセキュリティが威嚇警報しながら車の周囲を録画する。リレーアタック対策機能、大画面3インチフルカラー液晶モニター、寒冷地対応なども大きな魅力。



## バッテリー部門

株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー

ECO.R series

GSユアサの乗用車向けバッテリー「ECO.R series (エコ.アール シリーズ)」は、電子化・高度化が進む車両と使用環境の変化に対応して進化を続けている。新開発技術の採用と用途に適した専用設計により、優れた耐久性、充電受け入れ性、安全性を実現した。アイドリングストップ車、ハイブリッド車、充電制御車やEN規格(欧州規格)を搭載した日本車など、さまざまな乗用車に対応し、4シリーズで幅広いラインアップをそろえる。





# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品 2020**

## 車内快適部門

株式会社カーメイト

ドクターデオシリーズ

発売から 10 周年を迎え、累計販売個数は 820 万個を超える。除菌消臭成分に安定化二酸化



塩素を採用し、空間に浮遊する菌、悪臭成分、ウイルスも除去。車載用、家庭用などの専用ラインアップをそろえる。新型コロナウイルス対策による除菌ニーズの高まりとともに、販売が急拡大。生産体制を拡充するなどして対応した。また、ユーザーの要望を取り入れた新型を 3 月に発売。ワンアクション機能で使いやすさを向上させている。

## 車内快適部門

未来科学株式会社

TOHPO 消臭機能付 PVC カーマットシリーズ

大阪ガスケミカル社が開発した消臭機能を持つ薬剤を PVC に練り込んだ。生ごみ臭などのもとになる硫化水素を 95% 減、アンモニア臭は 50% 減、汗などの臭い成分の酢酸は 97% 減を実現。ラゲージスペースやシートの足元などにも使えるフリーカットタイプも発売した。国内自社工場で原材料生成から品質管理まで一貫生産できる点を強みとする。収益拡大を狙う新車販売店などにとって付加価値提案が可能な製品となる。



## 車内快適部門

エーモン工業株式会社

A o d e a   f o r   S i l e n t



車内の最高の音質と静粛空間を実現するブランド「A o d e a (オーディア)」が生まれ変わった。アイテムを組み合わせ、制振・吸音・防音に最適な素材と設計にした。「f o r   S i l e n t」は、走行時に発生する風切り音、ビビリ音などに対応し静粛空間を創り出す 15 アイテムを用意した。アイテム数の削減や素材・形状を見直し作業性や耐久性を高めた。D I Y のハードルを下げ、初心者でも快適な車内空間を実現できる。

# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品** 2020

## 洗車・コーティング部門

中央自動車工業株式会社

CPCファブリックコーティング

CPCファブリックコーティングは、新車の車室内の美しさ、快適さを守る自動車シートの防汚コーティング。ファブリックシートの繊維の1本1本にコーティング被膜を形成することで、汚れのしみ込みを防ぐ。優れた防汚効果と安全性の高い水溶性の溶剤を使うことで肌や環境にも悪影響を及ぼすことがなく、コーティングの効果も約3年持続する。新車ディーラーのビジネス拡大に寄与することを狙う。



## 安全サポート部門

株式会社サン自動車工業

S-DRIVE 誤発進防止システム 2



アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が社会問題化する中、ニーズが再燃し、高齢社会となる現代では今後さらに需要が拡大するとみられる。普通車から軽自動車まで幅広い車種に対応。個人ごとの運転に合わせた設定や ON/OFF 機能などを搭載。システムの作動時は音と光で知らせる。販売店に向け、取り付けに関する研修を他社に先駆けていち早く行うなど、安全に関する部用品を扱う上での配慮も伺える。

## 安全サポート部門

株式会社イノベティブ販売

スマートルームミラー SRM-1

バックカメラ連動型のルームミラーの採用が増えるなか、ドライブレコーダー機能を搭載したスマートルームミラー。STARVISやWDR（ワイドダイナミックレンジ）を搭載し、夜間でも鮮明な映像を記録する。通常走行時は後方車両を表示する角度に調整し、後進時には一般的なバックカメラ同様に下向きの角度に合わせる。死角になりがちな場所も映し出すため、安心・安全を重視するユーザーから支持を得ている。





# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品 2020**

## カスタマイズ部門

株式会社エンドレスアドバンス  
SuperStreetM-Sports PLUS



超低ダストブレーキパッドで人気を博したSSM。さらに摩材を改良し、摩擦係数を最適化した。ローター適正温度も向上し、ストリートとスポーツ走行のバランスを重視するユーザーに支持されている。従来通りの低ダスト性・低異音性を保ちながら、抜群のコントロール性能を併せ持っている。ハイブリッド車両やドレスアップカーなど、スポーツ車以外にも幅広く適合した、街乗りでも使いやすいブレーキパッド。

## アウトドア用品部門

セルスター工業株式会社  
正弦波インバーター SI-1500/12V、SI-1500/24V

キャンプや車中泊、電源のない屋外での作業時、災害時などに効果を発揮する。家庭用コンセントと同じAC100V出力で、電子レンジ、IH炊飯器、電気ポット、電磁調理器、電気毛布、扇風機などを使うことができる。車載用バッテリーと接続でさらに、2つのUSB出力を搭載し、同時に使用することが可能。自然災害時の備えやアウトドア人気の高まりとともに、今後のさらなるニーズ拡大が期待される。



## 防災用品部門

株式会社あかりみらい  
安心給電キット

「あなたの車を発電機に！」をキャッチフレーズに評価を高めている。普通車や軽自動車でもインバーターと同製品を組み合わせることで、自然災害などによる停電時などに大きな役割を果たす。新型ハイブリッド車であれば、1500ワットまでの給電が可能。携帯電話の充電やパソコン、テレビ、LED照明、炊飯器、扇風機などさまざまな電化製品を使うことができる。過電流を防ぐ電子ブレーカーや電流インジケーターの内蔵により安全性も高い。



rd 日刊自動車新聞 **大賞**  
**用品** 2020

## 車載防災セット



災害時、非常時に車内で必要な内容を防災士がジャンル別に企画した車載用の防災セット。超長期保存7年の食材をはじめ、凝固剤不要の非常用トイレ、防災用簡易ライトなど、車載用に厳選したアイテムをセットした。これらを収納する多機

マルチキャスターPRO

A red and black racing-style office chair. The backrest is red with black accents and features the text 'BRIDE' and 'No. 1' in white. The chair has a black base and casters.

## 荷室フラットデッキ

リアシートを倒した際に、荷室をフラットにする設置ボード。クリップオンで着脱が容



易で、リアシートの稼働を妨げないように設計されている。ジムニー J B 64・ジムニーシエラ J B 74 専用で全グレードに対応。スチール製ながら、曲げ加工とバーリング加工で強度を持たせながら、軽量化も施した。中央下部にはスタンドが装着されており、歪みを軽減させるほか、上部に荷物を置いても、下部スペースを有効活用できる。



# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品** 2020

## アイデア部門

株式会社ボンフォーム

送風クッション クールジェットEX ダブル（ハイバック）

足元のファンから空気を取り込み、風の力で身体を冷やすハイバック式取り付けタイプの強力送風クッション。電源プラグをさすだけで使用でき、無段階のコントローラー付きON・OFFスイッチを備える。ハイバックタイプとしたことで、従来タイプの臀部・背中に加え、新たに首元まで涼風が流れる。12V・24V兼用で乗用車だけでなく、トラックにも使用可能。便利な収納ポケットも付いている。



## 車内オフィス化部門

サンワサプライ株式会社

車載用ノートパソコン台 CAR-SPHLD1

コロナ禍で話題になった、車内オフィス化。3密を避け、場所を問わずテレワークをすることができる。助手席のシートレールに固定することで、耐荷重が静止時5キロ、運転時は2キロまでと、用途によって使い分けることができる。各関節の調節が可能で、アームの高さや角度、トレーの角度を簡単に調節できる。使用しない時はアームが取り外せ、折りたたむためコンパクトに収納できる。新時代のビジネスサポート商品。



## 大型車部門

エルエフティー株式会社

ダブルバリアフィルム DB-C90/DB-C92

トラック・バスなどの商用車向けに紫外線や赤外線をカットするウィンドーフィルム。



フロントガラス、サイドガラスにも車検対応基準をクリアし、独自開発の高広域熱遮断により、赤外線遮断率は97%、UVカット率は100%とした。また、商用車の湾曲したガラスにも施工できるように耐熱温度を上げ、熱成形しやすくした。ドライバー不足などが課題となる大型車業界において、働く環境の改善策に

つながると期待される

# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品** 2020

## 二輪車用品部門

株式会社ミツバサンコーワ

バイク専用ドライブレコーダー EDR-21

前後2台のカメラが、「もしも」の場合に備えて、ライダーに安心感をもたらす。広い視野角や、高画質200万画素フルHDと明暗に強いWDRが搭載され、夜間や明暗差が激しい場合も、明瞭な映像を記録することができる。また、GPSが搭載され、位置情報や走行軌跡を録画データと共に記録でき、専用アプリで再生も可能。走行時の振動が激しいバイクの特性を考慮して設計され、全パーツが防水・防塵が徹底されている。



## ロングセラー部門

株式会社エッチ・ケー・エス

EVCシリーズ



ターボエンジンの過給気圧設定を、電子制御により車内から簡単にコントロールできる「EVC」はライトチューンの定番となっている。1988年の発売から32年を迎えた今年、7代目の「EVC7」が発売された。より進化したEVC7は、フルカラーの液晶が採用され、コントローラーの操作性が向上した。また、ブースト設定をパソコンで行うことができるなど、多機能化している。

手軽にパワーアップできるEVCがカスタマイズ文化を作り上げてきた点を評価した。

## ロングセラー部門

アルプスアルパイン株式会社／アルパインマーケティング株式会社

BIG Xシリーズ

2010年にBIG Xシリーズを市場投入してから10年が経過し、「車種専用・大画面カーナビと言えばBIG X」と市場からの認知が浸透した。ミニバンユーザーや子育て家族をメインターゲットに、11型大画面や高画質WXGAディスプレイの搭載、「リアビジョン」やドライブレコーダーとのシステム連携などが高い評価を得ている。大画面ナビが主流となる昨今のマーケット開拓も含めて評価した。





# 33rd 日刊自動車新聞 **大賞** **用品** 2020

## 特別賞

スズキ株式会社

ジムニー/ジムニーシエラ



2018年7月にフルモデルチェンジされたジムニー/ジムニーシエラは、関連するアフターパーツ用品も数多く発売されるほか、専用コーナーを設ける用品店も多い。東京オートサロンではカスタマイズされたジムニーが多く出展されるなど、アフターパーツ業界の活性化に貢献している。アウトドアブー

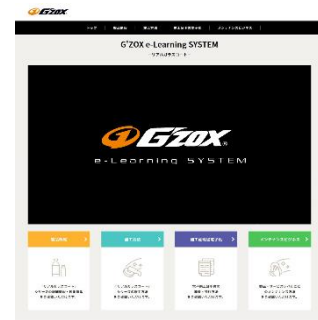
ムの現在、ジムニーとのライフスタイルも提案されており、世代を超えて注目されるクルマとなっている。1970年4月に発売され、今年で50周年を迎えた。

## 特別賞

株式会社ソフト99コーポレーション

G'ZOX e-Learning SYSTEM

カーディティリングプレミアムブランド「G'ZOX」のパートナープログラムに加入している施工店が、製品情報や施工方法、施工証明書電子化の発行方法、メンテナンスビジネスの提案をパソコンやスマートフォンで学べる。会員施工店にタイムリーな情報を平等に発信し、どこでも気軽に製品知識や施工技術が高められる。同システムでメンテナンスビジネス展開に役立つ情報も届け、施工店の収益向上に貢献する。



## 特別賞

株式会社共豊コーポレーション

クルマの個性を引き立たせるホイールは、クルマの重要保安部品でもある。インターネットを介した流通が増えてきた現在、安心・安全が担保されたアルミホイールを消費者に選択してもらうことが重要になってくる。同社では、今年の新作ホイール「シュタイナールST」と「レーベンハート」にいち早くJAWAロゴの鋳出し文字を入れた。厳しい基準をクリアした製品であること  
の品質表示を、消費者に分かりやすく表示する取り組みを評価した。

We Think The Future  
**KYOHCO**